

# 立科町消防団活動報告！

## 立科小学校避難訓練に 消防団が参加しました

10月27日(木)、立科町消防団が地震を想定した立科小学校の避難訓練に参加しました。当日は、校外で地震が発生した場合はどう行動したら良いか等の話を永原副団長から説明しました。また、水消火器を使用して消火器の取扱いについて指導した他、ラップ手によるラップ吹奏を行いました。中村副団長の「消火器を使用しないよう火の取扱いには十分注意しましょう」の声掛けに、児童からは元気よく「はい！」の返事がありました。



### 企画振興係

## 移住・定住を進める事業を展開中

当町において、人口減少対策は喫緊の課題であり、移住・定住施策を推進する必要があります。そこで企画課では従来からの「空き家バンク制度」のさらなる登録・利用推進」や、首都圏や中京圏での「移住セミナー開催」の他に、今年度から「新築住宅建設補助金の設置」や、「地方創生加速化交付金」を活用した以下の事業に取り組みんでいます。

#### 移住プロモーションビデオの制作

立科町の魅力を全国に向けて発信するため、町の自然、風土、文化、人、生活の様子をまとめた2～3分の映像を制作中です。現在、町内各地で撮影を進めています。完成した動画は今年度末に開設予定の移住・定住ウェブサイトに掲載するほか、動画共有サイトに投稿する予定です。

#### 移住・定住ウェブサイトの制作

移住・定住を希望される方が必要とする情報を一元的に取りまとめ、町の魅力とともに掲載するウェブサイトを現在制作中です。今年度末の公開を予定しています。

#### 移住・定住を促進するPRの展開

首都圏の公共交通に移住PRポスターを随時設

置しています。また、首都圏の大学生を集めて町内企業を見学するツアーを実施しました。

#### 移住サポートセンターの設置

移住・定住を希望される方に対して、一元的に対応する窓口と、町民のコミュニティスペースとしての利用を想定し、「ふるさと交流館「芦田宿」」の1階部分を改修し、移住サポートセンターを設置する準備を行っています。今冬改修工事に着手し、来年度の開設を予定しています。なお、中山道芦田宿拠点としての機能は継続します。

#### 移住コンシェルジュの養成

移住者の生活支援等の相談役として移住コンシェルジュの養成セミナーを長野大学と連携して実施しています。

#### テレワークセンター設置基礎調査の実施

移住に向けた取組みでは「働く場」の提供が必要のため、仕事を持ったまま町内に移住できるテレワークを推進することは有効な施策の可能性ががあります。そのため、町内外の企業・大学・町民に対してテレワークに関する基礎調査を実施しました。結果は今後、設置の有無も含めた検討に活かされます。